

令和5年 6月定例会

沼尾大橋補修工事請負契約を変更

あらまし

令和5年6月定例会は、6月8日から6月21日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告1件、条例の一部改正8件、議員提出議案2件、請願2件、そのほか一般会計、水道事業会計、下水道事業等会計の繰越計算書の報告、市道の廃止・認定、沼尾大橋補修工事請負契約の変更、一般会計補正予算、固定資産評価員の選任の同意が上程され、一部を除き各常任委員会でも慎重に審査・審議を行いました。請願2件は採択、市税条例の一部を改正する条例は賛成多数により可決、そのほかの議案は全員一致で可決・同意しました。

市長専決処分の報告

市職員が公用車から降車のためドアを開けた際、後方から走行してきた車両とドアが接触し、相手車両のサイドミラーを破損させたため、車両修理費を支払うものです。損害賠償金は全額保険から補てんされます。

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増



補修工事中の沼尾大橋

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

沼尾大橋補修工事請負契約の変更

沼尾大橋補修工事に、新たに橋面防水工・舗装打換え・仮設工の追加工事が必要となり、請負契約の額を1億9580万円から2億3025万2000円に増

常任委員会の審査

総務市民

審査結果 付託された1議案は賛成多数により可決しました。

渋川市税条例の一部を改正する条例

国の法律改正に伴い条例改正するものです。

質疑 令和6年度から市町村が森林環境税を個人住民税均等割と併せて1人年額1000円を賦課徴収するが、市内の該当者は何人か。
答弁 個人住民税の納税義務者が課税対象となります。令和3年度決算ベースでの個人住民税納税義務者数は3万8741人です。

質疑 森林環境税の課税対象は個人のみか。
答弁 個人住民税と併せて賦課徴収することから、個人のみが対象となります。

総務市民常任委員会協議会

市から第2次渋川市環境基本計画の見直し方針について報告・説明がありました。

経済建設

審査結果 付託された4議案はすべて全会一致で可決しました。

沼尾大橋補修工事請負契約の変更について

質疑 今後金額や工期の変更はないと考えてよいのか。
答弁 この金額を最終変更と考えており、工期も事業量に応じて延長しています。

経済建設常任委員会協議会

市から次の事項について報告・説明がありました。
JR渋川駅周辺整備事業の状況について

質疑 駅前に整備するガラス製の通路用屋根は災害に

耐えられるのか。

答弁 通常起こり得る地震では問題ありません。

質疑 整備後の屋根の清掃は年1回でよいのか。からっ風や花粉で回数が多くなるのでは。
答弁 雨水等によっても洗い流されるため、年1回の清掃を想定しています。

質疑 物価高騰に伴い、ガラスの価格が大幅に上昇した。素材や計画の見直しをする必要はないのか。
答弁 今から素材や計画を変更するには、再設計や国からの補助金の返還が伴い、かえって高額となるため、有利な財源を利用できる現在の整備計画を進めていきたいと考えています。

質疑 通路用屋根を整備せず、現時点で事業を中止する場合に掛かる費用は。
答弁 補助金の返還と残工事費で約7530万円です。

質疑 一般車乗降場が使いづらいと不評だが、再整備する場合、いつから可能か。
答弁 すぐに再整備はできません。その時点で国交省

との協議が必要となります。

教育福祉

審査結果 付託された6議案及び請願2件はすべて全会一致で可決・採択しました。

渋川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

質疑 医療費の助成対象が18歳まで拡大されることはありがたいが、過剰な受診による医療費増加の懸念は。
答弁 将来にわたりこの助成制度を継続するため、適正な受診を心がけるよう、今後の支給資格者証の交付時のチラシの配布等により周知していきます。

質疑 10月1日からの実施に向けたスケジュールと支給資格者証の配布方法は。
答弁 7月に拡大対象者に通知・申請用紙を送付し、対象者からの申請に基づき支給資格者証を交付・発送します。

教育福祉常任委員会協議会

市から次の事項について報告・説明がありました。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館の新設に係る進捗状況等について

質疑 材料不足により遅れていた工事がようやく始まるが、完成のめどは。
答弁 部品の納期も含め確認し、開館日に大きな影響なく完成する予定です。

質疑 屋外部分の常設展示をきれいに保つためには。
答弁 今までに引き続き、定期的な破損等の確認とともに汚れ等の確認をしていきます。



移転予定の美術品

予 算

審査結果 付託された1議案は全会一致で可決しました。

令和5年度渋川市一般会計

補正予算(第3号)

物価高騰対策生活支援事業

市民税非課税世帯の生活支援のため、1世帯当たり3万円を給付する事業です。

子ども医療費助成事業

15歳までを対象としている医療費助成について、県下一律で今年10月から18歳まで年齢を引き上げるための予算を追加するものです。

電子地域通貨活用地域経済活性化事業

市内経済の循環を図るため、渋Payでの支払いに對して、支払額の20%分を還元する事業です。

質疑

事業の目的及び制度設計について確認したい。

【答弁】

物価高騰への対策として消費喚起、事業者支援を行い、併せて渋Payの

さらなる普及・定着を目的としています。

質疑 想定される効果は。

【答弁】 市民のみならず市外からの観光客や通勤通学者にも広く使っていただき、市内経済における消費喚起及び事業者支援につながることを想定しています。

質疑

消費喚起は理解するが、交付金のすべてを渋川市民のために使えるように、今回のキャンペーンは市民に限定すべきではないか。

【答弁】

市外消費者も市内経済を支える一人と考えます。※なお、一般会計補正予算(第3号)に対して、渋Payポイント還元の対象を渋川市民に限定することを求める附帯決議案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

令和5年第1回臨時会の
あらまし(4月26日開催)

市長専決処分の報告と承認 について

地方税法等の一部改正に伴って必要となった、渋川

市税条例の一部を改正する条例、渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例及び渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を、全会一致で承認しました。

令和5年度渋川市一般会計

補正予算(第2号)

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童1人当たり5万円の特別給付金を支給するための予算及び令和4年度から実施している大規模橋梁の補修工事について補修箇所が当初の見込みを上回ることに対応するための予算を、全会一致で可決しました。

議会改革委員会を 設置しました

令和3年度以降設置していなかった議会改革委員会について設置を決定し、6月21日に第1回委員会を開催しました。今後課題を整理し、検討していきます。

渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス
<https://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。

下の二次元コードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。



全国市議会議長会から2人が表彰

6月21日、6月定例会において、全国市議会議長会から表彰を受けられた2議員に、議場にて表彰状の伝達が行われました。

各議員は市政発展のために尽力され、その功績が認められたものです。

今後も一層の活躍が期待されます。



議員25年以上表彰
茂木 弘伸



議員25年以上表彰
角田 喜和